

ヤンバルクイナ等 移動分断対策について

ヤンバルクイナ等小動物のロードキル対策について、有識者・専門家・関係機関等と協議した結果、現在の知見では、道路進入防止対策、道路下横断路を検討し「ヤンバルクイナ等の小動物と自動車が出会わない道路構造」を導入することが効果的であると判断されました。

道路への進入対策としてクイナフェンスを設置しておりますが、移動分断に繋がる懸念がありました。そのため、ヤンバルクイナのロードキル発生位置、生息位置等を考慮して、試験的に道路下に横断通路(以下クイナトンネル)の設置を行いました。平成22年1月にクイナトンネル(1基)が完成し、平成23年度についてもモニタリング調査を実施しております。

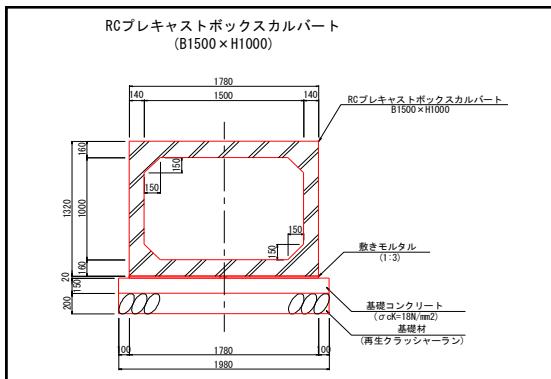
【設置箇所】

国道58号 国頭村辺戸

【クイナトンネル形状】

高さ 1.0m、幅 1.5m、延長 12m

道路面から 1.2~1.7m 下に設置



【7月15日(金)の通過個体】

・画面左から2個体出現し、その内1個体が、トンネルで反対側へ通過する。



・直後、別の1個体が新たに出現し、2個体が採餌する。短時間で合計3個体の確認。

